

2010年10月5日

第2回宇宙エレベーター技術競技会 総合3位獲得!

SATT2009年度部長 吉村 尚倫

2010年8月7日(土)から9日(月)にかけて、千葉県船橋市にある日本大学二和校地において、第2回宇宙エレベーター技術競技会が開催され、静岡大学のSATT(Shizuoka university Aerospace Technology Training club)が総合3位の成績を収めました。



図1 メンバーの集合写真



図2 クライマー

国内外から大学、社会人チームを含めて15チーム(審査対象13チーム)が参加し、バルーンによって高度300mから吊り下げられたテザー(幅50mmのポリエステル製のベルト)を、クライマー(昇降機)が地上から上昇し、安全に降りるまでのスピード、制御方法、対環境性、メンテナンス性、信頼・安全性、多機能性の6つの項目の評価を競い合いました。

昨年の大会より厳しい競技条件で各チームが苦戦するなか、SATTのクライマーは最終日の挑戦でゴール手前まで上昇し、安全に地上へ戻ってくることに成功したことが評価され、総合3位の成績を収めました。

今年の機体は、昨年の失敗から『昇ること』を第一に設計をしたことで、他チームと比べてもシンプルな構造となり、結果として良い成績を収める事ができました。

しかし、他のチームには様々な工夫を凝らし、多くの機能を搭載したチームもあり、それらのチームと比べて機体の特色が薄い印象を受けました。

次回の機体には静大らしい特色のあるコンセプトを持つ機体を製作し、今年よりも優れた結果を残せるようにメンバー一同で頑張っていこうと思います。



図3 競技中の様子

SATT ホームページ <http://satthamamatsu.web.fc2.com/>

第2回宇宙エレベーター技術競技会ホームページ <http://jsea.jp/node/873>